

## 1 歯周疾患(歯周病, 歯肉炎)の現状と対策の必要性

### 歯周病の影響

- ・歯周病は歯の喪失や摂食・嚥下機能に影響する
- ・糖尿病, 心疾患等の生活習慣病及び認知症等の健康状態の悪化に影響

### 歯周病が多い時期

- ・働き盛り世代の歯科的特徴として, 歯周病を持つ人の割合が増加

### 宮城県健康状況(歯科)

- ・歯周疾患の指標値が悪い(壮年期・高齢期の進行した歯周病, 学童期の歯肉異常)
- ・「第2期宮城県歯と口腔の健康づくり」の4つの推進の方向性として, 「歯周病予防対策の強化」を設定

### 宮城県健康状況(全身)

- ・メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の割合(40~64歳)は9年連続で全国ワースト3位以内
- ・脳血管疾患の年齢調整死亡率が高く, 糖尿病受療率が増加傾向

### ●歯と口腔の重症化イメージ



## 2 平成30年度第1回宮城県歯科保健推進協議会での意見

○協議会において, 委員から下記の提案があり, 平成31年度の事業に取り入れる

### 事業所への啓発強化

- ・健康経営の啓発と歯科医療費周知
- ・健康経営と歯科検診を受けやすい体制の整備

### 子ども世代(家族)を含む啓発

- ・乳幼児, 学童期における啓発
- ・セルフチェック, セルフケア方法の周知

### その他

- ・歯周疾患対策に係る情報発信基地の設置
- ・ストレスチェック等と併せた歯科検診

### 平成31年度の事業

#### (1) 職域に対する研修事業 『職域に対する歯科保健普及事業』

- ・研修会による意識向上

#### (2) 啓発資料の作成・配布 『働き盛り世代の歯と口腔の健康づくり普及啓発事業』

- ・若年世代を含めた啓発

#### (3) 情報発信基地の設置 『職場の歯周病予防啓発事業』

- ・啓発を兼ねた調査, 情報発信

#### (4) ネットワーク会議 『多分野による歯と口腔のネットワーク会議開催』

- ・各事業の下支えとなる連携体制づくり

全国の事例などを参考に今後検討

## 3 平成31年度事業案

### (1) 職域に対する研修事業 『職域に対する歯科保健普及事業』

目的: 被用者保険の運営団体や労働安全衛生団体と連携し, 企業の健康づくり担当者等の対象に講話等を実施することで, 事業所における歯科口腔保健の取組を推進するもの。

内容	検討事項
イ 全国健康保険協会宮城支部(以下「協会けんぽ」と連携した研修会の実施 事業者団体の会議等の場で, 以下の項目に係る研修会を行う。 (イ)講話内容 ①県の歯科口腔保健に係る現状, ②むし歯, 歯周疾患の原因と影響(全身の健康を含む), ③歯科口腔保健医療費の実態, ④歯科検診のすすめ (ロ)対象者 加盟事業者における健康づくり担当者, 被用者	・より効果的な啓発内容について

### (2) 啓発資料の作成・配布 『働き盛り世代の歯と口腔の健康づくり普及啓発事業』

目的: 働き盛り世代及びその家族等の幅広いライフステージを対象とした, 歯周疾患予防対策に関する啓発資料を作成し, 意識啓発及びセルフケア方法の発信を行うもの。

内容	検討事項
イ 啓発資料作成会議の開催 大人と子どもの頃から歯周疾患に係る知識と意識の向上を図るために効果的な啓発資料を作成し, 家族を含めた働き盛り世代への啓発を行うもの。 (イ)参集範囲 歯科医師, 歯科衛生士 (ロ)項目案 ①職場用食後の歯みがき推奨ポスター ②大人, 学生のミニ歯みがきガイド ③11月歯と口腔の健康づくり月間キャンペーン啓発媒体	・参集者について ・啓発媒体について

### (3) 情報発信基地の設置 『職場の歯周病予防啓発事業』

目的: 職域での歯科検診の実施状況や歯周疾患予防対策について調査, 発信を行うことで, 取組事業者へのインセンティブと, 他の事業者への啓発を行うもの。

内容	検討事項
イ 事業所の取組状況の実態把握・分析評価 健康への意識が高い事業者に対し, 書面による調査を行い, 取組事例の掘り起こしを行うとともに, 事業者に対する歯科口腔保健の啓発を行う。 (イ)対象者 協会けんぽ職場健康づくり宣言施設(1,600事業所) スマートみやぎ健民会議会員団体(400団体) (ロ)調査啓発項目 ①取組事例と効果, ②歯科検診の実施状況, ③特定健診時の咀嚼項目等, ④たばこと歯周疾患, ⑤医療費, ⑥歯みがきと感染症, ⑦健康経営と歯科検診の体制整備	・調査啓発項目について
ロ 職場の優良事例プラットフォームの構築 上記の調査結果から優良事例を取りまとめた事例集を作成, 発信し取組事業者へのインセンティブと他の事業者への啓発を行い, 事業者間の連携づくりを支援。	・プラットフォームの機能について

### (4) ネットワーク会議 『多分野による歯と口腔のネットワーク会議開催』

目的: 歯周病と糖尿病, 心疾患等の全身の健康と関係するものであり, 各関係団体と連携して事業を進めるため, 関係団体を招集した会議の場を設け, 連携事業の検討等を行うもの。

内容	検討事項
イ 連携会議の開催 関係団体の担当者が集まり, 課題の共有と対策について検討を行うもの。 (イ)協議事項案 ①妊産婦の歯周疾患, ②糖尿病と歯周疾患, ③たばこと歯周疾患 (ロ)参集範囲 歯科医師, 歯科衛生士, 医師, 薬剤師, 看護師, 栄養士, 保険者	・協議事項案について

歯周疾患に係る各種指標値の改善